

枝川小学校



ほのぼの工作

7月8日(土)体育館でうちわづくりを行いました。この催し物には、30人の小学生と保護者5人の参加がありました。指導の先生は、地域の土曜子ども会推進委員、藤田氏・徳弘氏・渡辺氏の3人でした。学校からも校長・教頭・甲藤・山崎・谷本先生と浅津PTA会長が参加しました。一人一人が自分らしさを、うちわづくりの中で表現できていたように思います。



自分で作り上げる喜びを感じながら楽しく活動できました！

うちわのほねは各自が持ち寄る約束でしたので、忘れる人もなく、うちわづくりに熱中していました。うちわ染めの作業の後には、かわかす間、藤田絹代氏の指導で、集団遊びをして楽しく過ごしました。

今年の開かれた学校づくりは、「ESSN(枝川小学校不登校傾向児童支援サポートネットワーク)」「枝川小学校地域安全推進委員」「保護者による朝読書・読み聞かせグループ」「クラブ活動・授業への協力者」「土曜子ども会」「PTA3役」と学校からの代表で「学社融合推進委員会」を開き、相互に連携を取りながら進めています。

伊野南小学校

研究テーマ
いきいき輝く南の子
～豊かな心と確かな学力をめざして～



「平和集会」

伊野南小学校では、毎年7月に「平和集会」を行っています。この取り組みのねらいは、平和について考える機会を持ち、平和を大切に思う気持ちを育てることにあります。

7月7日の「平和集会」では、校長先生のお話の後、北村静子先生にご自分の戦争体験を語っていただきました。子どもたちは、話が進むにつれ身を乗り出し、心を傾けて聴いていました。

また、この日は、各学年が「平和」のテーマで発表し合う場も設けました。歌や朗読、意見発表

を組み入れた平和集会を通して、平和の尊さを確認し、相手を思いやる豊かな心が育ちます。

「マイ田んぼ」

社会科で米作りを学習する5年生は、総合学習でも実際に米作りにチャレンジしています。

J A八田青年部の皆様にご協力いただき栽培してきた稲は、濃い緑色に育っています。7月中旬の観察の折、子どもたちは白くてかわいい花が咲いているのを発見し感動していました。夏休み中に稲刈りを行います。「マイ田んぼ」で収穫した米は、給食の時間に全校児童でいただいたり、町内の施設にお届けする予定です。

「マイ田んぼ」は5年生の宝です。

